

1 サービス産業の全国状況

(1) 産業大分類別の状況

<年間売上高>

サービス産業の2016年の年間売上高は307.6兆円となり、前年と比べると2.3%の増加となった。産業大分類別に前年と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」が6.2%の増加、「学術研究、専門・技術サービス業」が4.4%の増加、「教育、学習支援業」が3.9%の増加、「不動産業、物品賃貸業」が3.7%の増加、「医療、福祉」が3.6%の増加、「サービス業（他に分類されないもの）」が2.4%の増加、「運輸業、郵便業」が1.8%の増加と7産業で増加となった。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」が3.7%の減少と1産業で減少となった。

(図1, 図2)

図1 年間売上高（産業大分類別）

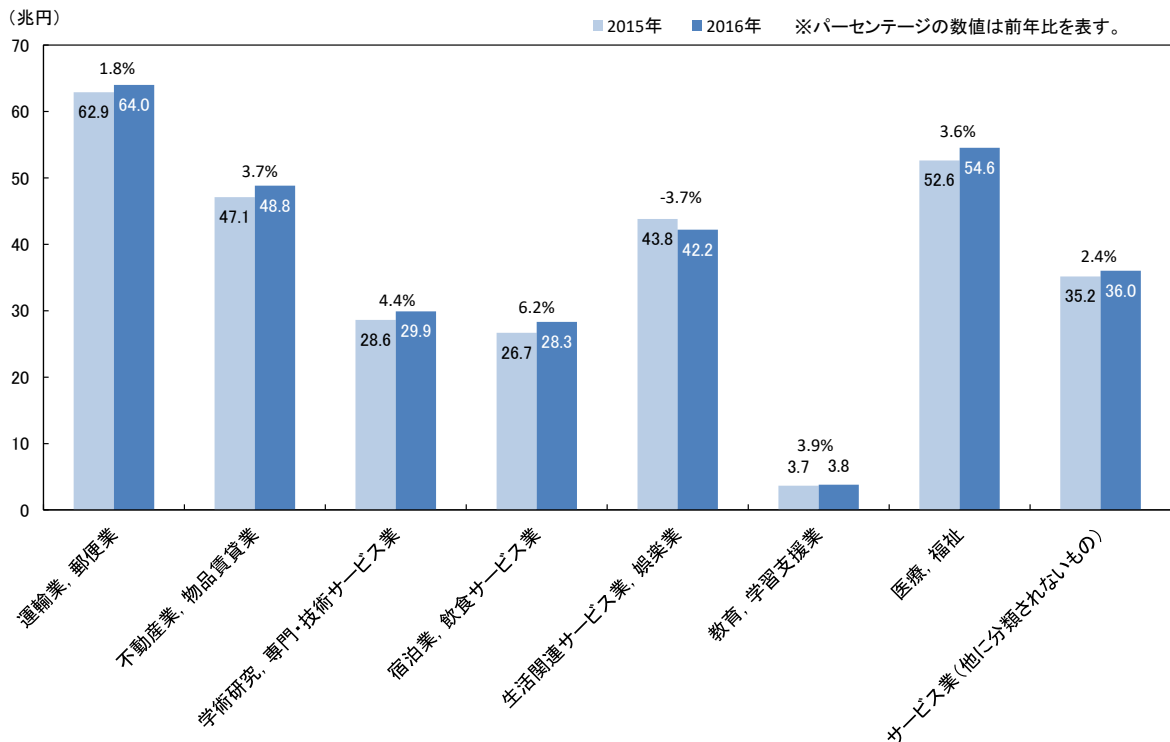
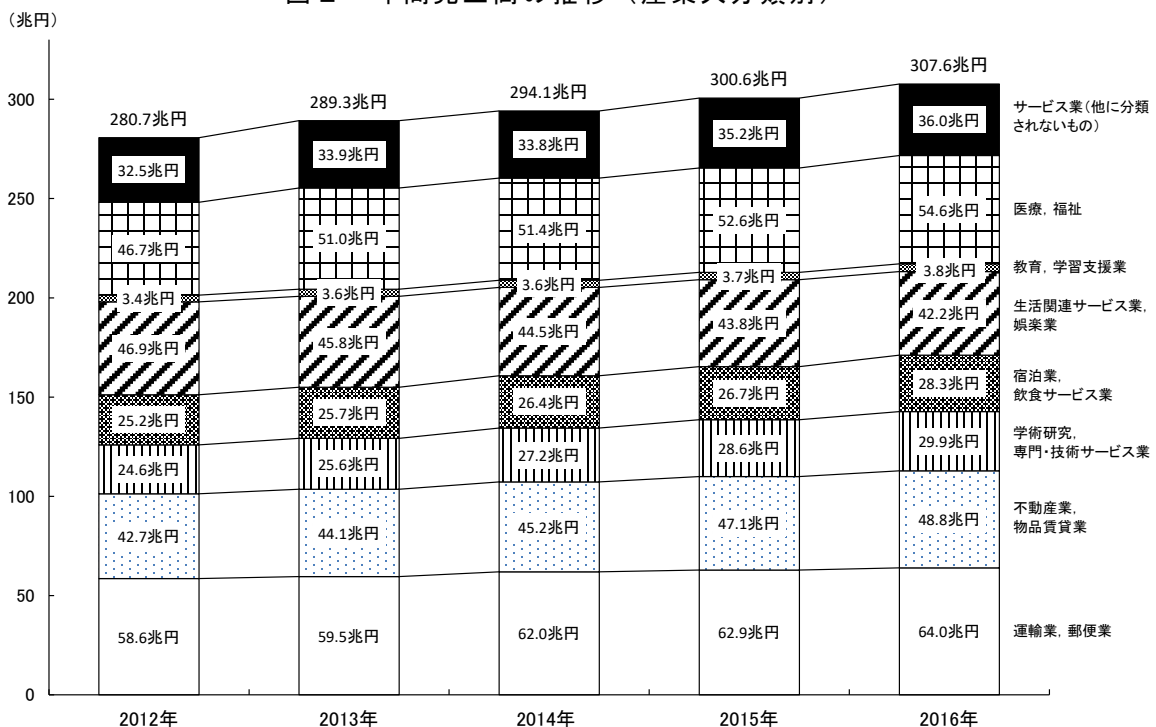


図2 年間売上高の推移（産業大分類別）



＜事業従事者数＞

サービス産業の2017年6月末現在の事業従事者数は2814万人となり、前年と比べると3.0%の増加となった。産業大分類別に前年と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」が7.0%の増加、「サービス業（他に分類されないもの）」が4.1%の増加、「生活関連サービス業、娯楽業」が4.0%の増加、「医療、福祉」が3.1%の増加、「学術研究、専門・技術サービス業」が2.7%の増加、「不動産業、物品賃貸業」が1.6%の増加、「教育、学習支援業」が1.3%の増加と7産業で増加となった。一方、「運輸業、郵便業」が4.2%の減少と1産業で減少となった。

(図3, 図4)

図3 事業従事者数（産業大分類別）

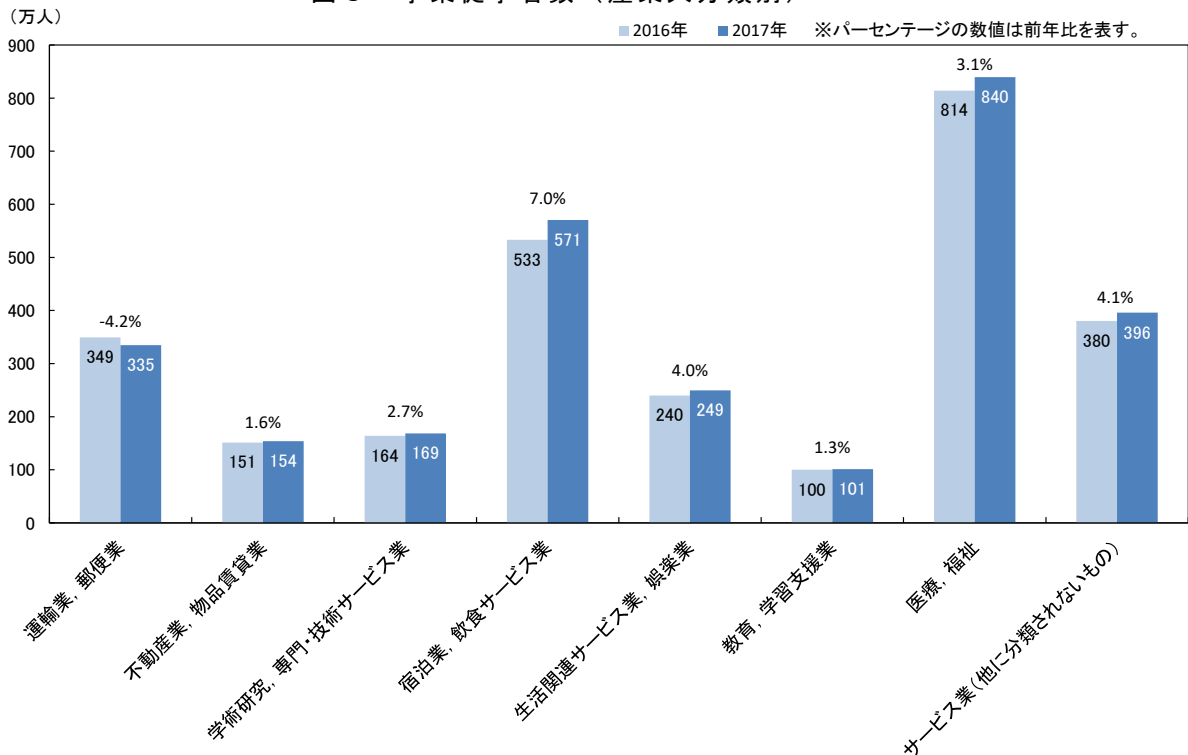
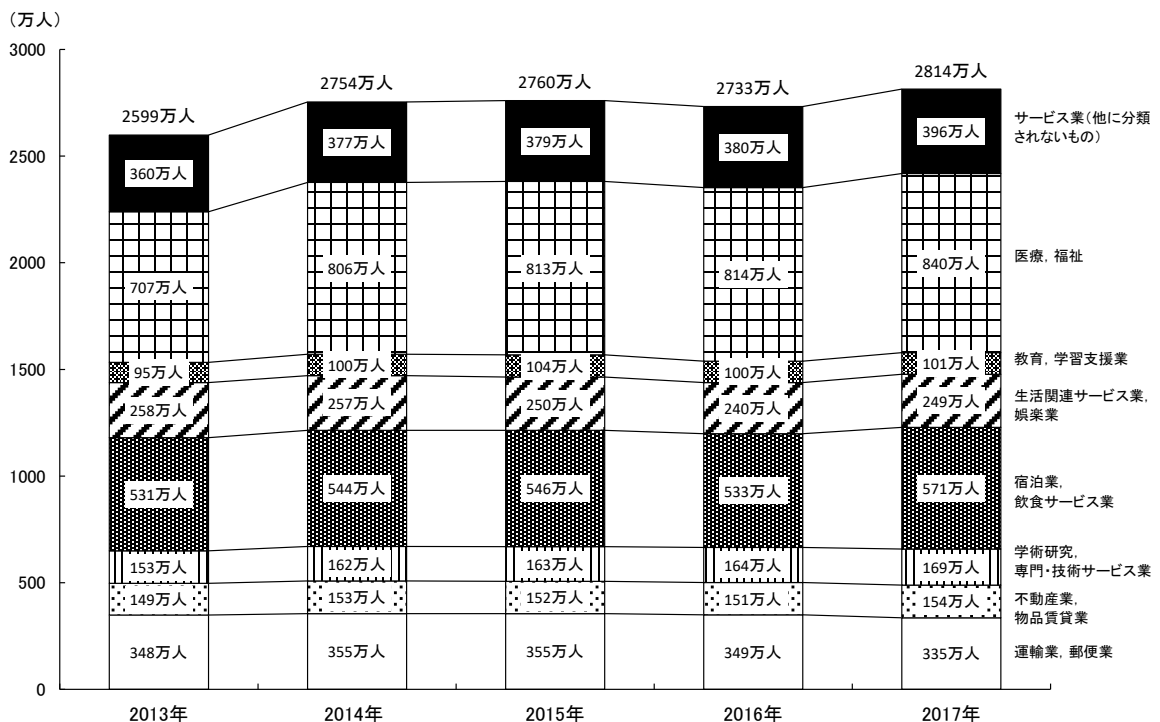


図4 事業従事者数の推移（産業大分類別）



< 1 事業従事者当たり年間売上高 >

サービス産業の2016年の1事業従事者当たり年間売上高は1091万円となり、前年と比べると0.7%の減少となった。産業大分類別に前年と比べると、「運輸業、郵便業」が6.0%の増加、「教育、学習支援業」が2.4%の増加、「不動産業、物品賃貸業」が2.2%の増加、「学術研究、専門・技術サービス業」が1.7%の増加、「医療、福祉」が0.5%の増加と5産業で増加となった。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」が7.5%の減少、「サービス業（他に分類されないもの）」が1.8%の減少、「宿泊業、飲食サービス業」が0.9%の減少と3産業で減少となった。

(図5)

図5 1事業従事者当たり年間売上高（産業大分類別）

